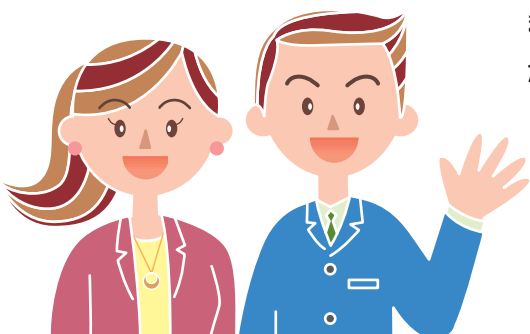


例年行っています「労働者福祉意見交換会」を9月29日11時から、大分県商工労働部（角野部長以下4名）と県労働協三役を中心とした6名との間で開催されました。

意見交換会は、角野部長と嶋崎会長のあいさつ、そして出席者の自己紹介のあと、嶋崎会長からライフサポートセンターを設置し、地域での自主福祉活動として計画したい窓口を商工労働部として県の指導を要請、馬場事務局長からはライフサポートセンターの概要について説明がされ、県民共済会・亀山哲理事長、県生協連・足立勇一会長、九州労金・南征一郎大分県本部長からは事業に関連した意見が出されました。

角野部長は「勤労者サービ

労働者福祉 意見交換会を開催



スとして壮大な計画であり、具体的な計画については県として対応できることについて検討したい」と話され、事業団体からの意見については担当課での対応、調査協議を行うことで意見交換会を終了しました。

県労働協は、労働者福祉に關わる来年度予算編成に向けた要請を、9月29日11時から「労働者福祉意見交換会」の前段に県庁会議室で行いました。

この要請行動は、県労働協三役を中心に6名で対応し、嶋崎会長が要請書を手交、そ



県側は商工労働部長・労政能力開発課長・参事・担当の4名で対応され、角野部長からは「11月中に關係各部の回答を取りまとめ文書で回答する」旨の発言がありました。



して馬場事務局長より要請趣旨の説明と11月末までに文書による回答を求めました。

2007
年度

大分県並二初予算に 関わる要請書を提出

大分県労働者福祉協議会
機関紙 第71号

大分市中央町4-2-5
ソレイユ 6F
☎(097)533-1106
発行人 嶋崎 龍生
2006. 11. 1発行

【構成会員団体】

分組庫済協連協会館協連
単 大・金 生協療済会福
別 労働 合生者 医共 社 福
要 産働 合生者 労民 勤区
連主 全総県勤県労地高

要請内容の主なものは「おいた労福協第70号」(9月1日発行)にて紹介をいたします。ご参照ください。

大分県労働協 06年度福祉研修会のご案内

日時

11月14日(火)

13時30分～16時00分

場所

全労済ソレイユ7F

「カトレア」

日程概要

●基調講演

演題「医療制度改革」につ

いて

大分県福祉保健部国保室

医療・老人保健班

榎本 孝氏

●活動報告

●テーマ

全労済大分県本部の現状と課題

●報告者

全労済大分県本部

専務 川辺 修氏

多数のご参加を
お願いします



第10回役職員交流チャリティゴルフ大会

秋晴れに恵まれた10月15日(日)、県労福協恒例行事の一つである「第10回役職員交流チャリティゴルフ大会」が大分市の「富士見カントリーゴルフ倶楽部」で県下各地から67名の参加をもって開催されました。

参加者は初心者・ベテランありと珍プレーとハイテクニクがあらちちらのホールで披露され親睦・交流の所期の目的を達成する中で、熾烈な闘いも繰り広げられた一日でした。

また、当日のチャリティカンパ金48,000円については、昨年と同様に「大分合同福祉事業団」に10月18日に寄付いたしました。

読者からの声

毎号多くの読者の皆さんからご意見・感想をいただいています。ご紹介し、今後とも多くの読者の声をお寄せください。楽しみにお待ちしております。

編集部

●いつも楽しく拝見しています、チヨットした占いが掲載されると楽しいかも。

佐伯市(女性)

●いつも知らない事業が載っていてためになっています、クイズも楽しみの一つです。

成績 グロスの部

順位	競技者名	アウト	イン	グロス
1 位	形岡 深志	37	39	76
2 位	佐保 孝治	42	37	79
3 位	三浦 寛	40	40	80

成績 ネットの部

順位	競技者名	アウト	イン	グロス	HDCP	ネット
優勝	舩友 俊一	41	42	83	12,0	71,0
準優勝	三苫 康彦	43	42	85	13,2	71,8
3 位	大内 和昭	47	50	97	25,2	71,8
4 位	後藤 和敏	42	55	97	25,2	71,8
5 位	園田 英雄	41	49	90	18,0	72,0
6 位	柴田 武文	46	43	89	16,8	72,2
7 位	深井 圭二	43	43	86	13,2	72,8
8 位	加藤 憲二	44	50	94	20,4	73,6
9 位	日野 正美	37	44	81	7,2	73,8
10 位	山崎 進	45	48	93	19,2	73,8



形岡さん 嶋崎会長 舩友さん



労福協クイズ

(28)

簡単な設問ですので奮ってご応募ください。

①第10回役職員チャリティゴルフで集約されたカンパ金の金額は？

②「06年度福祉研修会」の開催日時は
○月○日○時○分～

応募方法

- ・ハガキに、①、②それぞれの答えを書き、住所、氏名、職場名を明記の上送付して下さい。
- ・締め切り2006年11月30日消印有効。
- ・正解者の中から抽選により、10名の方に図書券をお送りします。
- ・当選者発表は、機関紙72号

あて先

〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号
大分県労働福祉会館(ソレイユ)6F
大分県労働者福祉協議会編集委員会宛

◎この機関紙へのご意見・感想などお寄せ下さい。

第27回(機関紙70号)クイズの答え

子供運転
育児

機関紙70号の第27回クイズに多数の応募をいただきありがとうございます。誠にありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の10名の方が当選されました。また貴重なご意見・感想ありがとうございました。

〓 敬称略 〓

倉富美千代(日田市) 福本 香織(大分市)
穂積 由貴(佐伯市) 前田 江美(佐伯市)
井上トシエ(大分市) 川津 智子(日田市)
久野 静枝(国東市) 小仲 亜起(大分市)
河野 健彦(大分市) 中嶋 美穂(日田市)

第50回 労美展作品募集

県労福協が大分県・大分県労政協会とともに共催しています「第50回労美展」が「半世紀経ちて新し 労美展」のキャッチフレーズで下記要領によって開催されます。多くの方の応募をお願いします。

開催日時 2007年2月28日(水)～3月4日(日)

開催場所 大分県立芸術会館

部門 絵画、書道、写真、彫刻、工芸、デザイン、イラスト

出品申込 2007年1月15日(月)～2月14日(水)



人 事 異 動

10月1日付

	氏 名	新 所 属	旧 所 属
事務局内異動	小野 好夫	管 理 部 長	事 業 推 進 部 長 兼介護サービスセンター所長
	園田 英雄	事 業 推 進 部 長 兼介護サービスセンター所長	管 理 部 長

10月5日、理事16名・監事3名の出席をいただき、2006年度の第2回理事会を開催しました。報告事項として、前回理事会以降の主な会議開催状況報告 2006年台風13号の災害状況 2006年10月1日付人事異動 事業（共済・介護）の進捗状況 本部広域労組扱い団体への未払い手数料の支払い（財）大分県勤労者県民共済会からの

全労済大分県本部 第2回理事会開催



◆今後の日程
◆第3回理事会の開催
2006年12月18日(月)

申し入れに対する対応 生協法の改正についての報告を行い、全員異議なく承認されました。
協議事項では、会議旅費規程の改定 当面の推進活動計画（共済・介護） 労働者共済事業発足50周年に向けた取り組み その他についての提案を行い、全員異議なく承認されました。

ZENROSAI NEWS

さらに

安心がパワーアップ!!

全労済の **マイカー共済**
自動車総合補償共済

制度改定 4つのポイント

- 1 自転車賠償責任補償特約を新設!
さらに弁護士費用等補償特約をセットすれば安心です。
- 2 子供運転年齢条件を新設!
- 3 車両損害補償特約 **オールリスク^{ワイド}**を新設!
- 4 盗難防止装置装備車割引を新設!

【補償内容】
対人賠償 無制限
対物賠償 無制限
人身障害補償 最高5,000万円
無共済者障害 最高2億円

手頃な掛金で
家計も安心!



マイカー共済
見積もり受付中!!

マイカー共済で今すぐおトク! 補償を見直すには、まずお電話を!

☎097-548-6031

おすすめ安心タイプの掛金例

ベテラントライバーの方なら
新車(総額1,500円)を購入した無事故割引等級20等級のAさん(39歳)の場合

※掛金例(※4%割引)

20等級 (※4%割引)

月掛金(1cc300cc標準車)

3,440円
(36,500円)

基本掛金(1cc300cc標準車)

1,450円(16,600円)

※車両損害補償特約(オールリスク) 車両全損金100万円/盗難2万円
月掛金(1cc300cc標準車)

1,740円(19,900円)

インターネットでも お見積りできます

www.zenrosai.or.jp/mycar/

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済は、営利を目的としない、保障の充実として先進事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。すでに組合員は全国で300万人、会費金をお支払いいただいております。労働者共済の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済大分県本部 (大分県労働者総合生活共同組合)
〒870-0035 大分市中央町4-2-5 全労済ソレイユ内

お問い合わせは 全労済 大分県本部

☎097-548-6031

2006年度

第2回理事会開催

2006年10月5日(木)宮崎市・青島バームビーチホテルにおいて、2006年度第2回理事会を開催いたしました。協議事項の主な内容は次の通りで、いずれも満場一致で承認いただきました。

ゆめが丘団地の
残用地について

大分市水道局より、ゆめが丘残用地の土地について、今回防災上の取組から自家発電施設用地としての買収要請がありました。市街化調整区域で許可を得なければ建築できない区域、また大分市として災害時の市民の水道水確保等の必要性から総合生協としても協力することとします。

旧県北支所用地の
売却について

旧県北支所は、九州労金中津支店に接して建設し、用地については九州労金と共有登記をしていましたが、支所解体後の現在は、九州労金の駐車場として無償貸与しています。九州労金から購入の方向で検討したいとの申し入れで条件等が整えば売却することとします。

事業活動について

住宅事業の

当面の活動計画について

11月には注文住宅が、2戸完成しますので、完成見学会を開催いたします。
2006年11月25日(土) 11月26日(日)

旅行事業の
当面の活動計画について

JR券の取り扱いについて
現行におけるJR券の取り扱いについては、宿泊等をセッ
トしたものに限定していま
したが、今後は、JR単独での
受注(配達)を開始いたしま
す。お申込みの期限につい
ては、お申込みから回答までの
所要時間、受け渡し、配達等
の関係から、原則としてこ
発の7日前までとさせていただきます。

3・3ポプらいる店の
店舗改装について

コープおおいたふらいる店が、11月1日から11月21日までの予定で全面改装となります。旅行センターについても1日から21日までの間は、店頭営業は休業状態となりますので、この間については総合生協本館・大分市中央町4-1-32にて電話対応を中心とした仮営業といたします。

こんな工事を行っています。



介護保険リフォームも承ります

建築士・福祉住環境コーディネーターが、自立・介護のお手伝いとしてのリフォームをケアマネージャーさんと相談して施工しています。介護保険適用認定者の方は、保険より補助が受けられます。

お問い合わせは

大分県総合生協 住宅部
リフォーム課

〒870-0035 大分市中央町4-1-32 総合生協会館1階
TEL097-513-6006 FAX097-538-2456
E-mail:ikenaga@sogoseikyokyo.jp

総合生協がおすすめする協定旅館の(21社)

忘・新年会

2006年11月1日～
2007年2月28日

特典
いろいろ

抽選で40名様に
旅行クーポン券進呈!他多数
(10,000円相当)

旅行センター取扱、協定旅館利用に限りです。

JALで行く 2日間
エグゼクティブ東京

往復運賃+宿泊費+朝食代
(おひとり様/大人・小人同額)
1名～3名 1室利用

41,800円～

出発日 11/5～12/26・1/5・1/8～1/18

利用ホテル
・品川プリンスホテルエグゼクティブタワー
・ホテルパシフィック東京
・小田急センチュリーサザンタワー
・第一ホテル東京シーフォート
・横浜エクセルホテル東急 他

うれしいね!!
このホテルで
この価格!!!!

第二回理事会を開催

二〇〇六年度

県民共済会は、二〇〇六年十月十九日に全労済ソレイユにて二〇〇六年度第二回理事会を開催いたしました。

今理事会での重点議案は以下の二案で、審議の結果、満場一致で承認されましたので報告いたします。

組織検討委員会の設置について

二〇〇六年四月より施行された「保険業法等の一部を改正する法律」では、これまで特定の者を相手方としていた「根拠法のない共済」も業法の範疇とすることとし、保険・共済の事業を行うには、一部の例外を除いて保険業または小額短期事業の資格が必要となりました。

新設された「小額短期保険業者」とは、取り扱う商品（医療共済）の共済金を年間八十万円、契約期間を一年間とするような上限を設けた制度です。

また、一方、この間行政の補助金縮減と天下りの排除等を目的に検討されてきた「公益法人改革」に関する三法案が二〇〇六年五月国会で可決成立し、二〇〇八年二月より施行される予定となりました。

No.	項 目	対象数	内 容
1	人間ドック補助	175名	契約者またはその家族に対し、5万円を上限に実費を補助
2	ベア宿泊券	225名	指定の施設の1泊2日宿泊券を進呈
3	大分トリニータ入場券	2,000名	2007年度シーズンチケット
4	優良協力団体の表彰	5団体	2006年度の増口数の上位5団体
5	共済金削減団体の救済		2年間の給付率が200%を超えた場合でも総給付額が100万円以内であれば、削減しない。 割増し掛金を設け、給付金削減団体に共済金の削減が割増し掛金を選択していただく。

この法案は公益法人を登記により簡便に設立できる一般公益法人と、行政庁の認定が必要な認定公益法人に区分することとなり、既存の公益法人については施行後5年の間にどちらかの選択をし、登記をすることとなっています。

よって、今後の財団法人大分県勤労県民共済会の進むべき道について、「県民共済会組織検討委員会」を設置し、検討していくこととなりました。

「団体医療扶助共済」制度充実事業について

県民共済会の基幹共済である団体医療扶助共済の今後一層の加入促進を図るため、本年度、左記の事業を行うこととなりました。実施時期および内容の詳細については協力団体を通じて、別途ご案内いたします。

2006年度 文化講演会のご案内

乙武洋匡トークショーと Yumiフルートの夕べ

と き：2006年11月29日(水) 19:00開演

と こ ろ：全労済ソレイユ7階「カトレア」

入 場 料：無料

定 員：300名(応募者多数の場合は抽選となります)

申込方法：官製往復はがきに 住所 氏名(参加する方全員) 年齢 電話番号 勤務先をご記入の上11月10日までに
お申込みください。(電話等での受付はいたしません)

申 込 先：〒870-0035 大分市中央町4-2-5 全労済ソレイユ6階 財団法人 大分県勤労県民共済会 まで



大ベストセラー著者
スポーツライター
乙武洋匡

1976年東京生まれ。
先天性四肢切断の障害をもつ。
大ベストセラー『五体不満足』の著者。



フルート奏者
Yumi

1984年静岡県生まれ。
NHK『クイズ日本の顔』レギュラー出演

団体医療扶助共済

月掛金330円で病気入院日額2,000円＋手術保障

団体加入だから少ない掛金で「病気入院・病気手術」を保障します。

保障内容	20口	40口	こんなときお支払いします	お支払いの限度
病気で入院したとき 1日目から	日 額 2,000円	日 額 4,000円	病気の治療を目的として入院されたとき 日帰り入院からお支払いします	1回の入院または1共済期間につき最高180日まで
病気で手術したとき 手術の種類に応じて	1回につき 1・2・4万円	1回につき 2・4・8万円	病気の治療を目的として所定の手術をしたとき(入院日額の5・10・20倍)	一部の手術を除き回数は無制限
月払掛金	330円	660円		

団体の一律加入口数によりますが、家族を含め最高100口まで加入できます。

第16回県議会各会派 代表議員との懇談会

生協連合会役員と県議会各会派代表議員との懇談会が、9月14日(木)大分ワシントンホテルで行われました。今年で16回目のこの懇談会は、県下に大きく前進している生協(42万の組合員)の活動を見て頂き、生協運動への理解と支持・協力を得るため、また生協に対する意見・要望を聞くために県議会議長をはじめ、県議会各会派に呼びかけで開催したものです。



当日は県議会開催中に関わらず各議員の皆様は大変お忙しい中、和田議長さんをはじめ、自由民主党、社会県民クラブ、県政クラブ、新政みらい、公明党、日本共産党、全会派より13名の議員の皆様が

ご出席いただき、生協連は足立会長はじめ県連役員13名、コープおおいた・グリーンコープおおいたより7名が参加し、貴重な意見や要望が出される中にもなかなか雰囲気が進められました。

懇談会はまず、生協連の足立会長より和田議員をはじめ各議員さんへ懇談会出席の御礼を申し上げ挨拶として、今日の生協活動は大変厳しい状況にあるが、県下12生協は、組合員のニーズに応える経済活動、環境問題を含む社会的責任・役割等々の生協としての役割を果たしていること、さらに食の安全・安心問題、消費者政策など、食と消費者の権利を守る運動、消費者団体訴訟制度の取り組みにご理解をいただいたことに感謝し、生協としても積極的に取り組んでいることを報告しました。また、生協が各界、県民の皆様へ支持・共感を得るための今後の活動に対し、ご協力の要請を行いました。

次いで、出席議員を代表して和田議長さんより、今日のように大きくなった生協の役割、責任は重く、県民生活の安定と文化の向上につとめる

ために幅広い活動をすすめていることに対して敬意を表し、県民生活の向上、食品の表示や残留農薬などの食の安全・安心が高まっている。消費者のニーズが多様化する中で生協の役割は重要であり、議会としても県民福祉の向上という意味では生協と同じ考えである。

県議会は、こうした食の安全等に県民の期待に応える活動をすすめるための力強いご挨拶がありました。

引き続き、出席された生協と各議員より自己紹介をいただいて、意見交換のポイントとなる「生協連の活動概要」を太田専務より報告、コープおおいたとグリーンコープおおいたから「安全安心の食品づくり、助け合い活動、子育て、環境・福祉活動、環境アクションプログラム」の取り組みや、牛乳パックからびん利用、遺伝子組み換え作物のGMナタネ問題等」の報告があり、食事をしながら話し合いがすすめられました。

この懇談会を通じ、生協に對しての理解は深まりつつあることの確信をしました。最後に、万歳三唱があり、次年度も再会し多いに懇談会を盛り上げましようとの相互に確認をして、懇談会を終了しました。

2007年度

大分県予算編成並びに 行政執行に関する要望書提出

9月6日(水)2007年度大分県予算編成並びに行政執行に関する要望書を、県の生活環境部長室で行ないました。

この要望活動は毎年県民生協の意見を聞きながら実施しています。今回の要望は、生活共同組合への支援策の強化、消費者行政の充実・強化、食品の安全・安心の推進、介護・福祉施策の強化、医療制度の改善、介護・福祉施策の強化、遺伝子組み換え作物の調査の7テーマです。

当日は、県生活環境部より宇都宮鉄男審議監を含め4名、生協県連は、足立会長を含め12名が出席しました。会議は、安見参事が司会者となり、県生協連より足立会長よりあいさつ、県より宇都宮審議監より「生協連の活動は県行政と関心や課題は近く、消費者問題や食の安全・安心問題、災害協定、福祉や介護に努力されていることに感謝する」旨のあいさつがあり、県、生協連双方より出席者の自己紹介があった後、足立会長より宇都宮審議監に「要望書」を手渡し、内容については太田専務と関係する生協の専務より

各テーマごとに詳しく説明を行いました。

今回の要望は、消費者団体訴訟制度の発足に伴う体制づくり、災害時の緊急生活物資協定の締結後の取り組み、医療や介護・福祉、遺伝子組み換え作物の調査など重点を絞って要望し、11月末までに回答いただくようお願いしました。その後、意見交換を行いその中で、県連の要望について部独自の各部に関連する事項があるので、各部と連携を取りながら回答したいとのことでありました。



ウズベキスタンから来院



独立行政法人「国際協力機構」の招きで来日しているウズベキスタンの医療関係者の中から2名の看護師が9月末に来院しました。

目的は、日本における医療・保健・福祉システムを学び、その中で看護職の役割を理解して、自国での医療・看護の改善に生かそうというもので約4か月間、日本での研修を受けます。



大分では県立看護科学大学で約1ヶ月の研修を行います。その1日が大分協和病院で行われている難病医療についての研修にあてられました。今回は、難病患者さんの在宅医療の実態を学ぶために訪

問看護に同行して、看護技術の研修や患者・家族の皆さんとの交流も行われました。

病院では病棟における看護を視察して、夕刻からは病院職員との意見交換会がもたれました。

職員からは、ウズベキスタンの医療保険制度や看護師の免許制度のこと、在宅医療の様子や家族構成のことまでさまざまな質問が出されましたが、医療費は全額国費なので負担が無いという答えには出席者から溜め息が漏れていました。

ショート・トピック

やせるワクチン

実現か？

米スクリプスと大阪市立大のチームは、食欲促進や脂肪蓄積などの働きがある「グレリン」というホルモンに対するワクチンを開発し、ラットに投与したところ、体重増加がワクチンなしの1/3以下となり、脂肪の蓄積も少なかったと報告した。

人間に同様の効果と安全性が確認されれば、近い将来「やせるワクチン」の出現が期待される。

検証

介護保険改定

今年4月の介護保険制度の改定で、介護サービスの内容が見直され、さまざまな分野に影響が出ています。ホームヘルパーが率直に感じている現状を紹介します。

まず、介護認定の更新時に利用者の要介護度がそれまでよりも低くなる傾向があるということです。それまでの要支援や要介護度1といった方が新しい制度の要支援1や要

支援2に認定され、予防給付の対象に回されています。

予防給付では、サービス利用に回数の制限が加えられるなど、生活面で支障が生じています。例えば、改定前の要支援の場合は61、500円の限度額の範囲で利用できていましたが、要支援1になると49、700円となり、ヘルパーの派遣は原則週1回までなどとなっています。

利用者の反応は仕方ないというあきらめがありますが、今までのサービスが使えなくなったということで不安を抱える方が増えています。

ヘルパーの一人は「サービスの一つ一つは、わずかなものですが、利用者の皆さんには大きな支えになっていた。給付額を切り下げるだけでなく、サービスの内容まで制限するのは生活者としての視点が欠けている。保険制度の観点からもおかしいのではない。」と話しています。

混合診療を考える

前号の紙面で、医療制度改革の論議の中に出てくる「混合診療」とはということなのかについて説明しました。

私たちはこの混合診療に基本的に反対しています。今回はその理由について簡単に触れます。

差額ベッドのように混合診療の幅を広げれば保険外の診療が含まれていても全額が自己負担にならないので、その方が便利ではないかという意見があります。これは一見良さそうに見えますが、そこには次のような重大な問題が隠されています。

(1) 政府は、財政難を理由に、健康保険で受けられる診療などの範囲を見直そうとしています。混合診療を認めることによって、現在健康保険で受けられる治療までも「保険外」として保険で受けられる診療の範囲を制限する可能性があります。

(2) 混合診療が導入された場合、健康保険外の診療の費用は全額が患者さんの負担で、お金が有るか無いかで治療の内容が違ふことになり、そこに不公平が生じます。

(3) 医療は、患者さんの健康や命という最も大切な財産を扱うものです。「保険外」として取り扱われる診療の内容によっては、お金が無いためにその治療が受けられずに病気の悪化などを招き、命にかかわることになります。

このように混合診療の背景には、大きな問題が潜んでいます。

二〇〇六年度 年末キャンペーン

二〇〇六年度年末キャンペーンは、会員・推進機構を基軸とした「しあわせ創造運動」の継続・強化を図り、会員・間接構成員の役に立つ「ろうきん」をアピールすると共に、より多くの間接構成員を巻き込んだ参加型の運動として以下のとおり取り組みます。

1 統一テーマ

九州ろうきん役立ち宣言

2 期間

二〇〇六年十一月一日(水)～十二月三十日(土)まで

3 キャンペーンプレゼント

キャンペーン期間中に以下の対象となるお取引をされた方の中から、抽選で一、〇〇〇名様に、一、〇〇〇円分のQUOカードをプレゼントいたします。

対象者

融資商品
しあわせ安心プラン・Epiカード・マイプラン・無担保ローンのいずれかを新規ご契約の方
預金商品

定期性預金(財形・定期・エース・積立定期)に総額十万元以上の新規ご契約またはご入金いただいた方、もしくは「NPOパートナーズ預金」に新規ご契約またはご入金いただいた方

多くの方々のご協力をお願いいたします。



九州ろうきんでは、二〇〇六年十月十日より、以下の住宅ローン新商品の取扱を開始しました。併せて特別金利も設定しておりますので、住宅ローンをお考えの方はこの機会にぜひご利用ください。

新商品

全期間固定金利型
返済期間ごと(15年以内・20年以内・25年以内)に金利を設定しており、最長25年間返済終了まで金利が変わりません。

上限金利設定型(変動金利タイプ)

変動金利タイプの住宅ローンで、年2回金利の見直しを行います。特約期間中(当初10年間)はあらかじめ設定した上限金利を超えることはありません。

フラット35セット型

住宅金融公庫の「フラット35」に労金住宅ローン(固定金利選択型または上限金利設定型)を組み合わせることで借り入れいただけます。

特別金利住宅ローン ご利用特典

新規のお申込みは、融資事務手数料が無料です。
団体信用生命保険付(掛金はろうきん負担)です。
無担保ローンご利用時の金利優遇幅が2倍(最大マイナス0.6%)になります。

Eco住宅・バリアフリー住宅なら、当初特約期間は住宅ローン適用金利より、0.1%金利を優遇いたします。

特約期間終了後の再特約時には固定金利選択型通常金利より、再特約ごとにずっと0.4%金利を優遇いたします。(全期間固定金利型は対象外です。)

記載内容にはご利用条件等がございますので、詳しくはお近くのろうきんまたはローンセンターまで、お問い合わせください。

ローンのことなら、 ろうきんローンセンターおおいたへ お気軽にどうぞ!

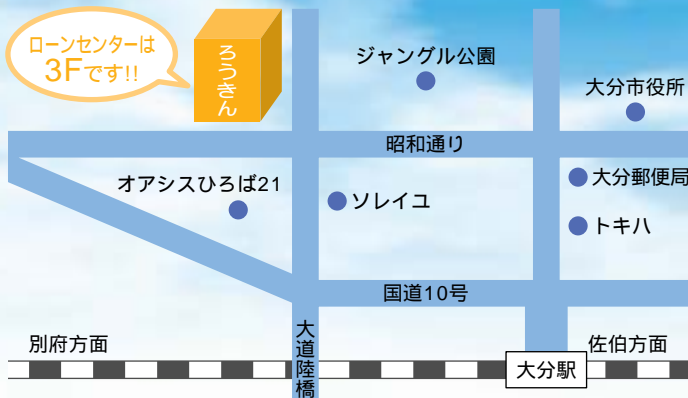
ろうきん ローンセンターおおいた

営業時間

平日(月～金) AM10:00～PM7:00
土・日 AM10:00～PM5:00
祝日は閉店(但し、土・日の場合は営業致します)

ご連絡先

TEL097-536-6366 FAX097-537-2591
〒870-0036 大分市寿町1番3号
九州労働金庫 大分支店 3階



お問い合わせは 九州ろうきん おおいた ☎0120-567863

コウキンロウキンセンタ